

クリスマスコンサート

～長崎OMURA室内合奏団 廿日市公演～

1部▶ チャイコフスキー／くるみ割り人形 お話:コロスリか
長崎OMURA室内合奏団

2部▶ エルガー／愛のあいさつ (弦楽合奏版)

早川 正昭／バロック風日本の四季より「冬」

J.S.バッハ／G線上のアリア

はつかいち室内合奏団“SA・KU・RA”

3部▶ ヘンデル／メサイアより「シオンの娘たちよ、大いに喜び」

ドボルジャーク／歌劇「ルサルカ」より「月に寄せる歌」

クリスマスソング：O Holy Night、メリー・クリスマス、

Silent Night (手話指導付き)、

We wish you a Merry Christmas



はつかいち室内合奏団“SA・KU・RA”



長崎OMURA室内合奏団



2023.11.26日 ◆14時開演 【会場】
◆13時15分開場

※ さくら文化ホール ウッドワンさくらびあ・大ホール

全席指定 (税込)
前売

一般 2,000円、18歳以下 1,000円

当日各500円増

※ポイント5%付与

未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット発売日

会員9月9日(土) / 一般9月16日(土)

プレイガイド

ウッドワンさくらびあ事務室、ウッドワンさくらびあオンラインチケット、
チケットぴあ(Pコード: 247-566)

お問合せ

ウッドワンさくらびあ事務室 / TEL:0829-20-0111 (9:00-21:00、月曜休館 ※月曜日が祝日の場合は翌平日)

長崎OMURA室内合奏団事務局 / TEL:0957-47-6537 (平日9:00-16:00) ※長崎OMURA室内合奏団でのチケット販売は、LINEのみです。

指揮

キンボー・イシイ



ソプラノ

お話

コロスリか



LINE公式
アカウント
はじめました♪

チケットのご予約も
LINEで承ります。

@081nhguu



クリスマスコンサート

～長崎OMURA室内合奏団 廿日市公演～

オーケストラ・キャラバンについて

「オーケストラ・キャラバン」は文化庁のアートキャラバン2(統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業)により開催されます。新型コロナウイルス感染症によって、芸術に触れる機会が遠のいた人々に再び芸術を鑑賞する喜びを体験していただくとともに、文化芸術の質の向上や重要性和魅力の発信を目的として、全国各地で開催されます。繊細な最弱音から迫力ある最強音まで、オーケストラの多彩な楽器が奏でる「生」の音楽の魅力をお楽しみください。みなさまのご来場を心よりお待ちしております。



NOCE 長崎OMURA室内合奏団1部・3部

シーハットおおむら(さくらホール)を拠点に県内在住及び出身演奏家等を中心に2003年結成。迫昭嘉を音楽監督として始動。09年よりアーティストック・アドヴァイザーに松原勝也を迎える。05年韓国大邱市にて初の海外公演。世界的チェリストアントニオ・メネセス、ヴィオリスト今井信子とも共演。15年紀尾井ホールにて東京公演。18年FFGホールにて福岡公演。第25回長崎県地域文化章受章、シーハットおおむらの平成22年度地域創造大賞(総務大臣賞)受賞に大きく寄与、14年県民表彰、15年第2回JASRAC音楽文化賞を受賞。19年日本オーケストラ連盟準会員加盟。



はつかいち室内合奏団“SA-KU-RA”(さくら)2部・3部の一部

はつかいち文化ホールを拠点に演奏活動を行うプロ・アンサンブルとして、2020年4月に正式発足。毎年10月に開催される「はつかいち平和コンサート」では中心的役割を果たし、廿日市市内の市立小学校を対象にした「はつかいち ほほえみ(学校訪問)コンサート」への出演、はつかいちジュニア弦楽合奏団“NO-ZO-MI”の指導など、地域に根差した活動も行っている。昨年10月に初の単独冠主催公演として「はつかいち室内合奏団“SA-KU-RA”特別演奏会」を開催、好評を博した。引き続き、廿日市市内での活動を中心に「より市民に親しまれる合奏団」を目指して、積極的に活動を展開していく予定。

※愛称の“SA-KU-RA”(さくら)は公募によるもので、廿日市市の木でもある桜の樹が

市民の心を和ませるように、音楽で人々の心に楽しさを咲かせる「咲(さ)く楽(ら)」をイメージして付けられました。

メンバー

- 第1ヴァイオリン/上野 真樹◎・後藤 明子・大田 響子・星野 いずみ* ●第2ヴァイオリン/今井 千晶・向田 さおり・余島 英子・益 由香
●ヴィオラ/藤井 雅枝・増田 喜代・山本 敬子 ●チェロ/宮本 隆一・吉長 孝穂・泉 玲奈 ●コントラバス/田中 由加・渡邊 美穂 ◎はコンサートマスター
*は団友



キンボー・イシイ (指揮)

幼少期を日本で過ごし、ヴァイオリンを岡岡裕氏に学ぶ。12歳で渡欧、ウィーン市立音楽院にてヴァイオリンをワルター・バリリ、ピアノをゲトルド・クーバセック各氏に師事。

1986年に渡米、左手の故障のためヴァイオリンを断念、指揮に転向する。小松長生、マイケル・チャーリー、小澤征爾の各氏に指揮法

を師事。またマネス音楽院にて楽曲分析及び作曲法を学び、当院よりジョージ&エリザベス・グレゴリー賞を受賞する。これまでにベルリン・コミッシェ・オーバー首席カペルマイスター、マクデブルグ歌劇場音楽総監督、大阪交響楽団首席客演指揮者、ドイツ・シュレースヴィヒ=ホルシュタイン州立劇場音楽総監督などを歴任。



コロネりか (ソプラノ・お話)

ベネズエラ生まれ。聖心女子大学・大学院で教育学を学んだ後、英国王立音楽院、声楽科修士課程を優秀賞で卒業。ホールデビュー。モーツァルト・フェスティバル、宗教音楽祭、日英国交150年記念メサイアでソリストを務める。特にライフワークとして取り組んでいるのは、父エリック・コロンが平和への願いを

込めて作曲した「被爆マリアに捧げる賛歌」の演奏と講演会で浦上天主堂に於ける初演、CD出版後、世界各地で学校や大学を訪れて長崎からの平和へのメッセージを発信している。現在エルシステマ・コネクト代表理事、ホワイハンドコーラス NIPPON の芸術監督を務めている。

♪ NOCEの活動も公式SNSにて ♪
毎日更新中!!
#noceで投稿をお待ちしております ♪



Facebook



Twitter



Instagram